

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立三和小学校

①児童アンケート

(1)英語科(小学校5年生:令和8年1月実施) (％)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	65.0	30.0	1.0	4.0	0
問2	英語科の勉強は大切だ。	80.0	16.0	4.0	0.0	0
問3	英語科の授業の内容が分かる。	61.0	34.0	4.0	1.0	0.0
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	31.0	54.0	8.0	8.0	0.0
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	30.0	54.0	9.0	8.0	0.0
問6	アルファベットの大文字が書ける。	75.0	23.0	3.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの小文字が書ける。	74.0	19.0	6.0	1.0	0.0
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	73.0	23.0	5.0	0.0	0.0
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	29.0	51.0	16.0	4.0	0.0

(2)デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	57.3	26.9	12.5	2.4	0.9
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	56.5	27.4	13.4	2.1	0.6
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	54.5	30.2	11.4	2.8	1.1

②指導改善の具体策

【英語科】 英語で質問したり、答えたりすることの肯定的な回答の割合はやや低い。そのため外国の方と交流する機会を設けるなど、英語を使って先生や友達とコミュニケーションをとる時間を増やしたり広げられるようにする。 【デジタル科】 授業においてICTを活用することはある程度できるようになってきた。さらなる効果的な活用をするために、職員等で実践を交流したり、教職員に向けた研修等を実施したりしていきたい。またプログラミング学習のロボットアイデアコンテストを校内に広めていく方法を模索していく。

③学校関係者評価

【英語科】 ・外国の方との交流など、実際に英語を使う場を設ける取組は大変有意義である。児童が自信をもってコミュニケーションできる機会をさらに充実させてほしい。 ・日常的に英語でやり取りする機会を増やすことで、児童の意欲や表現力の向上につながる取組を期待している。 【デジタル科】 ・教職員の指導力向上に向けた研修を継続するとともに、児童が主体的にICTを活用できる学習環境の充実を期待する。
